

① ○○○○株式会社
○○ 水素ステーション

(様式1付表1) 記入例 補助対象設備及び補助対象経費②

		品 名	金額(概算)	消費税等	計
機 器 費	1	受電設備	7,000,000		
	2	原料ガス設備	4,000,000		
	3	水素製造装置	155,000,000		
	4	水素液化装置	0		
	5	液化水素貯槽・気化器	0		
	6	水素燃料輸送用設備・接続装置	8,000,000		
	7	圧縮機	125,000,000		
	8	蓄圧器	60,000,000		
	9	ディスペンサー	45,000,000		
	10	プレクーラー	40,000,000		
	11	冷却水装置	3,000,000		
	12	計装空気設備・窒素設備	2,000,000		
	13	散水設備・貯水槽	4,000,000		
	14	制御装置・監視装置・検知警報設備	9,000,000		
	15	その他設備	0		
設 置 工 事 費 等		機器費小計	462,000,000		
	16	設計費	13,000,000		
	17	官公庁申請費	1,000,000		
	18	基礎工事費	6,000,000		
	19	撤去工事費 ③	6,000,000		
	20	現地配管工事	10,000,000		
	21	据付工事費	6,000,000		
	22	試運転調整費	7,000,000		
	23	舗装工事費	4,500,000		
	24	給排水設備工事費	5,500,000		
	25	照明設備工事費	2,000,000		
	26	電気工事費	9,000,000		
	27	共通仮設費 ④	2,500,000		
	28	現場管理費 ④	7,500,000		
	29	一般管理費 ④	8,000,000		
	30	諸経費	0		
	31	工事負担金	0		
		設置工事費等小計	88,000,000		
		合計(概算) ⑤	550,000,000	55,000,000	⑥ 605,000,000

① 補助事業者氏名又は名称、及びステーション名称を記入する

② 金額(概算)

- ・当該補助対象設備だけを分離した経費であること(補助対象外の経費を含めない)
- ・金額(概算)は作成要領Ⅱ-Ⅰ. 3(4)補助対象範囲の品名(定義)に沿って積算し記入する
- ・センターに対し、概算根拠を示せるようにしておくこと
例) 基礎工事費 機器基礎費用○○○○千円+地盤改良費用△△△△千円
舗装工事費 コンクリート舗装 ○○千円/m²×△△△m²
- ・「19. 現地配管工事」「23. 給排水工事費」「24. 照明設備工事費」については、配管材料又は機器を含めて計上する
- ・「14. その他設備」「29. 諸経費」に計上する経費があるときは予めセンターに相談すること
- ・金額は円単位

<オプションを計上する場合>

- ・当該水素供給設備とオプションの経費を合算し、様式1付表1「補助対象設備及び補助対象経費」を1枚作成する
(水素供給設備とオプションの経費を分けたものは不要)

③ 撤去工事費は、水素供給設備を設置するために必要な撤去工事であり、設置設備の投影面積の範囲の撤去及び現状復帰工事費とする

- ・撤去された設備の移設・処理や土壌の処分は対象外とする

④ 「公共建築工事共通費積算基準(令和5年3月改定)」による額を越えないこと
(「公共建築工事積算基準(令和5年3月改定)」に準ずる)

⑤ 合計(概算) 税抜き額を「様式第1 交付申請書」補助対象経費欄に転記する

⑥ 合計(概算)の消費税等欄、計欄を記入する。